

飲酒について

大学生になると、飲酒の機会があると思いますが、未成年の飲酒は法律により禁じられています。二十歳未満の飲酒は、脳やホルモン、内臓に影響を及ぼします。お酒は二十歳になってから適量を楽しみましょう。



急性アルコール中毒は死に至ることがあるということを忘れないで！

イッキ飲みをすると、血中のアルコール濃度が急速に高まり昏睡状態、そして**死に至る**危険が出てきます。これが**急性アルコール中毒**です。

残念ながら大学生の急性アルコール中毒による死亡者が後を絶ちません。また、お酒の弱い人に無理に飲ませることもしてはいけません。

もし、急性アルコール中毒を疑われる人がいたら、絶対に一人にしないで下さい。揺すっても反応しない、いびきをかく、呼吸が不安定などの症状があったら、迷わず救急車を呼んで下さい。

★自分の退出を知りましょう★

日本人の44%は、お酒に弱い体質です。よってお酒になれるということはありません。学生健康保険委員会では、毎年春にアルコールパッチテスト（アルコール体質検査）を実施していますので是非活用してみてください。 ※医務室でも検査ができます



学生健康保険委員会によるアルコールパッチテスト

(参考資料)

[特定非営利活動法人アスク>イッキ飲み・アルハラ防止のページ](#)